

## □実行委員会議事録より□

9月25日(日)18:00よりエデュカス東京に於いて第7回実行委員会が開催されました。参加者[佐々木(す)、宇野、塚本、築山、仙仁、乙津、佐々木(日)、北村、池田、山口、藤森、前原]

### 〈内容〉

- 出場参加者について・・・申込者は合計68名でしたが中級の部で1名欠場があり演奏者は67名でした。
- プログラムの不足について・・・205部用意したが足りなかった。(次回は予備も含めて300部用意する)
- 進行について・・・演奏者が演奏終了後1分程度で次の人が登場した。審査委員が講評を書き込むのにきつかったのではないか。出場者が増えた場合の課題になる。
- 伴奏講座について・・・昨年度は講師を二人体制にして好評だったので、今年度も昨年同様のスタイルで企画する。来年2月4日(土)～5日(日)の1泊2日を第1候補に会場取りに臨む。

### = 審査委員から一言感想 =

- ◎今までcobaなどに作曲したことがあるので縁はあった。アコーディオンのイメージは悪かったけど今では良くなってきた。
- ◎上級の差は少ない。初心者の部でトンボアコで演奏された方がいたけど、ここまで出来るとは驚いた。中級はレベルが高い、どれだけ肝がすわっていたかで決まった。また、中級で出場の山口さんの演奏にぐっと来た、技術以上に伝える力があつた。
- ◎毎年楽しみにしている。今回は90歳の出場者(アコを弾く以上の素晴らしさ)に予想外の感動があつた。  
アコの機能はピアノと違う。右手の演奏に肩まで力が入っている、これは損。  
3拍子(ワルツ)の1拍目を工夫して欲しい。
- ◎初心者A(鍵盤楽器の経験なし)、昔はたどたどしかつたけれど皆さんしっかりと弾いていた。初心者B(経験あり)では皆さん合格点を上回っていた。入選ライン(7点)を引き上げてもいいのではないか。
- ◎上級がフリーベースとVアコだけだったが、フリーベースが素晴らしいという訳ではない。左手がオクターブを越えて表現できる楽器であるが、演奏する曲目によって考えて欲しい。Vアコはこれから発展していく楽器であり、可能性がある。(強弱やタッチから発音までの時間が課題か)
- ◎90歳の中村さんが開閉異音式の楽器でここまで演奏できたことに感激。
- ◎初級にもっと多くの人が出場して欲しい。